



人を想い、
地球を想う。

第103期 中間報告書

平成29年4月1日から平成29年9月30日まで



三ツ星ベルト株式会社

4期連続で、過去最高の営業利益を更新。 信頼の結束のもと、全社一丸となって強い会社を築き上げていきます。

株主のみなさまには、平素格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

第103期第2四半期連結累計期間の概況をお届けするにあたりまして、株主のみなさまのご懇情に心から厚くお礼申し上げます。

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、為替相場が円安傾向で進むなか、企業業績や雇用情勢は回復基調に推移しました。海外の経済は、米国経済が堅調に推移しており、欧州経済も緩やかに回復が見られましたが、一方で北朝鮮情勢への警戒感や米国の政権運営に対する不確実性は高まっており、先行きは不透明な状況にあります。

このような環境のもと、当社グループは海外を中心に販売活動を強化するとともに生産体制の再構築を推進し、経営の効率化と一層のコスト削減に取り組んでまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の当社グループの業績は、売上高355億85百万円（前年同期比7.1%増）、営業利益47億38百万円（前年同期比5.0%増）、経常利益52億27百万円（前年同期比27.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は36億27百万円（前年同期比23.5%増）となりました。

中間配当につきましては、1株につき11円、支払開始日を平成29年12月5日と決定させていただきました。

今後の企業を取り巻く環境は、国内経済は、引き続き、回復基調に推移するものと予想され、海外においても米国経済は堅調に推移するものと考えられますが、北朝鮮問題

や欧米諸国の政治動向などによる下振れ懸念もあり、世界情勢の不透明感は続くものと考えられます。

このような状況のもとで、当社グループといたしましては、三ツ星ベルトグループ全体で一段と経営の効率化とコスト削減に取り組むとともに、柔軟な生産体制の確立と販売体制の強化並びに強固な財務体質づくりを推進いたします。また、次世代の産業分野のニーズに対応できる「高機能、高精密、高品質な製品づくり」を目指すため、引き続き研究開発体制の強化・充実を図り、業績の確保に努めてまいります。

株主のみなさまには、今後とも一層のご指導とご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

平成29年12月



代表取締役会長

西河 紀男



代表取締役社長

垣内 一

“神戸市長田区南部 区民の思い育む緑プロジェクト”

三ツ星ベルトは、神戸市・区民・企業が一体となって取り組む“神戸市長田区南部 区民の思い育む緑プロジェクト”に賛同します。

未来の子どもたちのために“緑あふれる、たのしく良い街にしたい”という思いから、長田区役所が主導となり緑化活動が始まりました。

当社の事業所がある、香川県さぬき市と京都府綾部市もこの緑化活動に賛同し、地域を越えた交流を図っています。今年は、どんぐりの苗木を贈呈しました。今後は5年計画で緑化活動を行い、緑あふれる街づくりに貢献します。



連結業績の概況

当第2四半期連結累計期間の当社グループの業績は、売上高355億85百万円(前年同期比7.1%増)、営業利益47億38百万円(前年同期比5.0%増)、経常利益52億27百万円(前年同期比27.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は36億27百万円(前年同期比23.5%増)となりました。

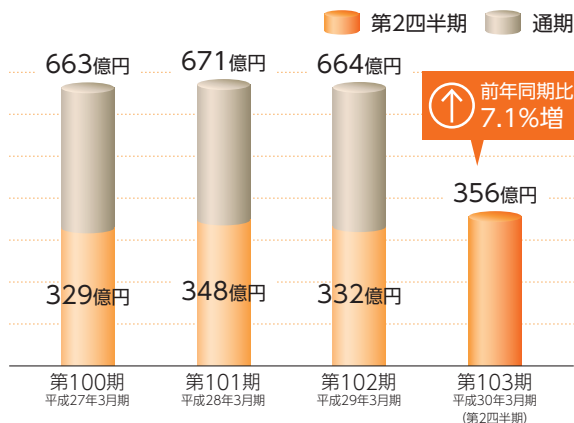
当第2四半期連結会計期間末は、受取手形及び売掛金の

増加等により流動資産が24億72百万円、固定資産が16億44百万円とそれぞれ増加したことから、総資産は前連結会計年度末比41億15百万円増加の940億27百万円となりました。

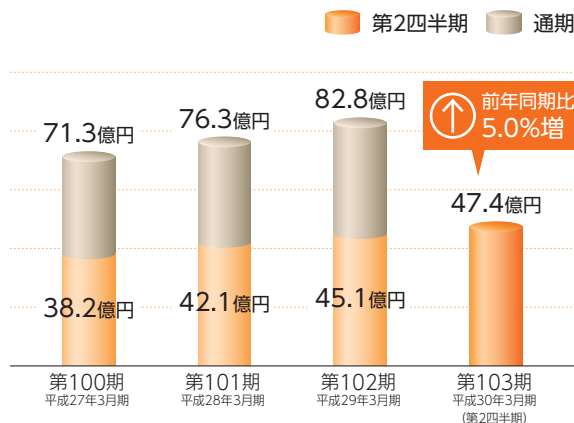
一方、負債は、借入金の減少等により、前連結会計年度末比1億54百万円減少の266億22百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等によ

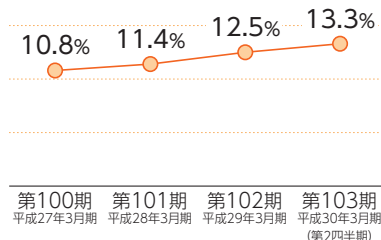
売上高



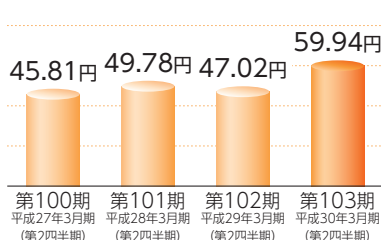
営業利益



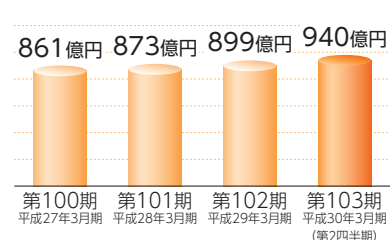
営業利益率



1株当たり四半期純利益



総資産

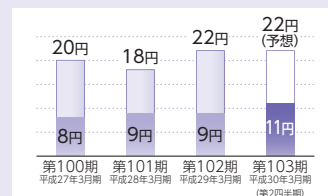


り利益剰余金が28億41百万円、その他の包括利益累計額が14億31百万円とそれぞれ増加した結果、前連結会計年度末比42億69百万円増加の674億5百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の70.2%から71.7%に上昇しました。

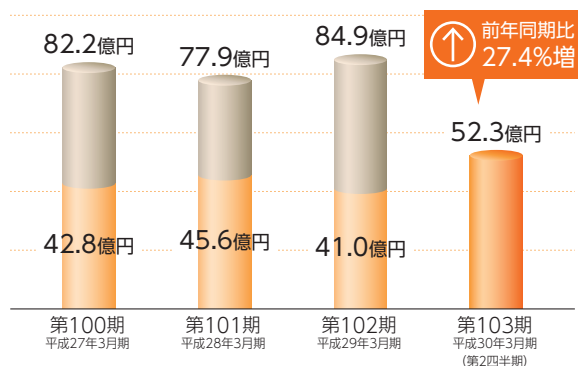
配当の状況

中間配当金 **11円**
 〈 期末配当金 11円(予想) 〉
 〈 年間配当金 22円(予想) 〉



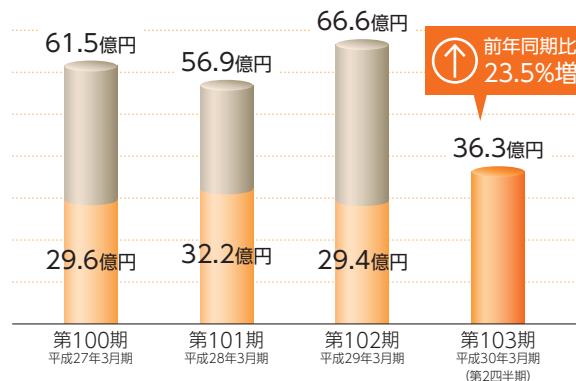
▶ 経常利益

■ 第2四半期 ■ 通期

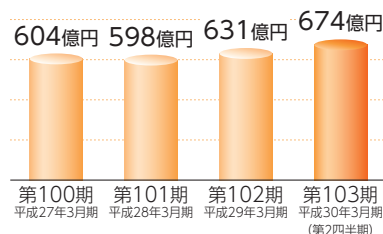


▶ 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

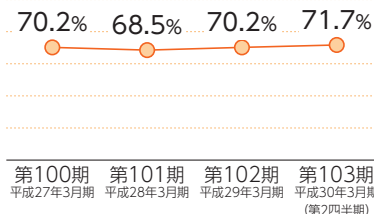
■ 第2四半期 ■ 通期



▶ 純資産



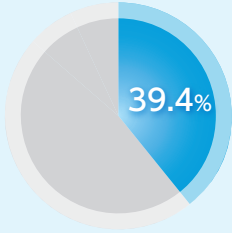

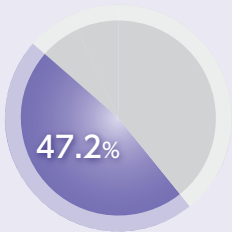

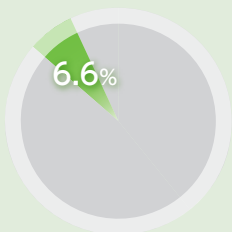

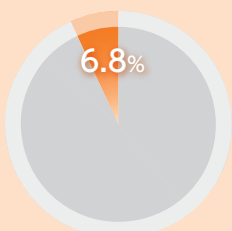

▶ 自己資本比率



平成30年3月期連結業績予想

売上高	670億円
営業利益	74億円
経常利益	74億円
親会社株主に帰属する当期純利益	53億円

■ 事業部門別状況

事業区分	売上高構成比	
<p>国内ベルト事業</p> <p>売上高 140億9百万円</p> <p>営業利益 37億70百万円</p>	 <p>39.4%</p>	 <p>自動車補機駆動用Vリブドベルト「リブスター」</p>
<p>海外ベルト事業</p> <p>売上高 167億92百万円</p> <p>営業利益 20億94百万円</p>	 <p>47.2%</p>	 <p>高負荷伝動が可能な「農業機械用Vベルト」</p>
<p>建設資材事業</p> <p>売上高 23億42百万円</p> <p>営業利益 27百万円</p>	 <p>6.6%</p>	 <p>農業用貯水池で使用される「ミズシート」および「ミズシートS」</p>
<p>その他</p> <p>売上高 24億41百万円</p> <p>営業利益 76百万円</p>	 <p>6.8%</p>	 <p>血液分析装置の「ストラクチャル・フォーム成形品」</p>

概況

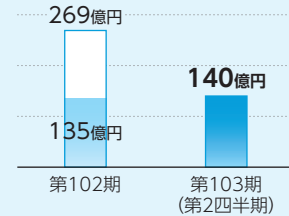
売上高の推移

自動車用ベルトは、組み込みライン用はメーカーの新型車投入効果により前年同期と比較して売上高が増加しましたが、補修用ベルトは車検交換需要の低下により売上高が減少し、全体では前年同期を下回りました。

一般産業用ベルトは、射出成形機やロボット業界の需要が高まっていることから売上高が好調に推移しました。また、搬送ベルトは食品業界や物流業界向けの売上高が好調であったことに加え、合成樹脂素材も自動車関連部品などを中心に売上高が増加しました。

一方、OA機器用ベルトはユーザの中国市場向け機種への減少影響などから、売上高は減少しました。

その結果、当事業の売上高は140億9百万円（前年同期比3.9%増）、営業利益は37億70百万円（前年同期比15.9%増）となりました。

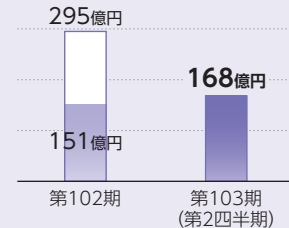


欧州では、一般産業用ベルトは農業機械用などの補修用需要が増加し、自動車用ベルトも前年同期並みであったことから、全体では売上高が増加しました。

米国では、一般産業用ベルトは前年同期並みとなり、自動車用ベルトも総じて順調に推移したことから、全体では売上高が増加しました。

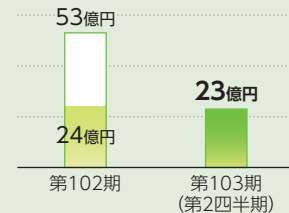
アジアでは、一般産業用ベルトは中国市場で減少したものの、タイやインドネシアなどの東南アジアで農業機械用や補修市場がカバーしたことから、売上高が増加しました。また、自動車用ベルトは補修用の拡販が奏功するとともに、二輪車用も伸長し、売上高が増加しました。OA機器用ベルトも日系ユーザ向けを中心に微増となりました。

その結果、当事業の売上高は167億92百万円（前年同期比11.5%増）、営業利益は20億94百万円（前年同期比1.8%増）となりました。



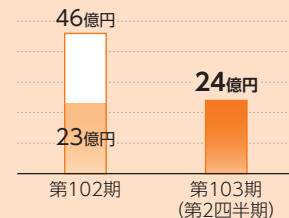
土木部門の売上高は前年同期並みとなりましたが、建築部門は公共や民間の改修工事の需要が減少したことから、全体では微減となりました。

その結果、当事業の売上高は23億42百万円（前年同期比2.1%減）、営業利益は27百万円（前年同期比75.8%減）となりました。



その他には、エンジニアリング ストラクチャル フォーム、金属ナノ粒子を応用した新製品、仕入商品等が含まれております。

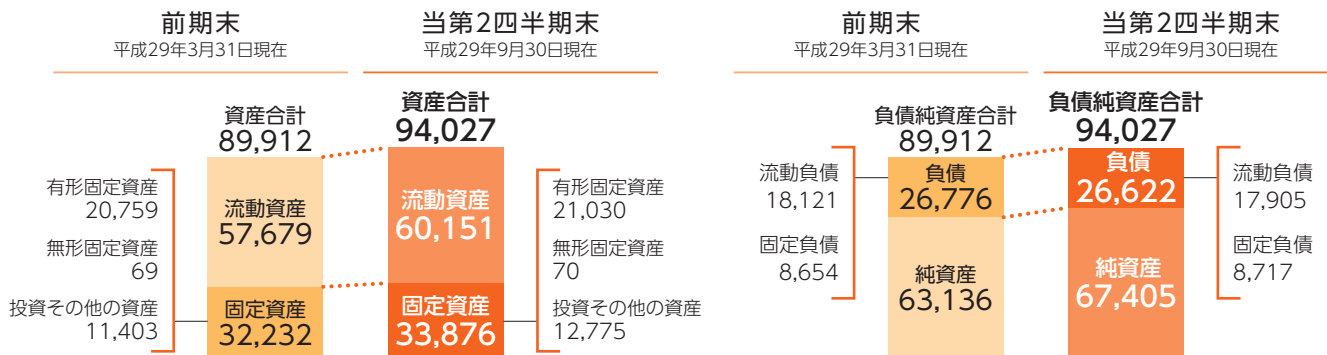
その他の売上高は24億41百万円（前年同期比7.3%増）、営業利益は76百万円（前年同期比21.0%減）となりました。



四半期連結財務諸表

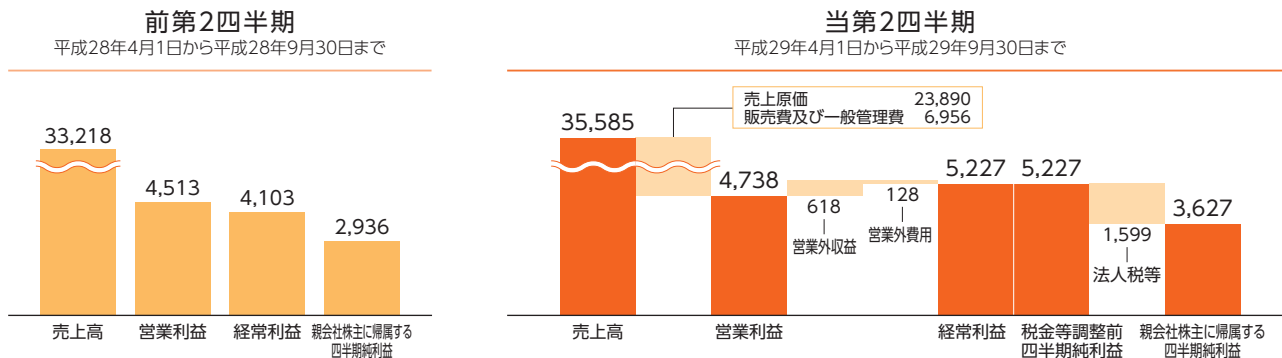
四半期連結貸借対照表の概要

(単位:百万円)



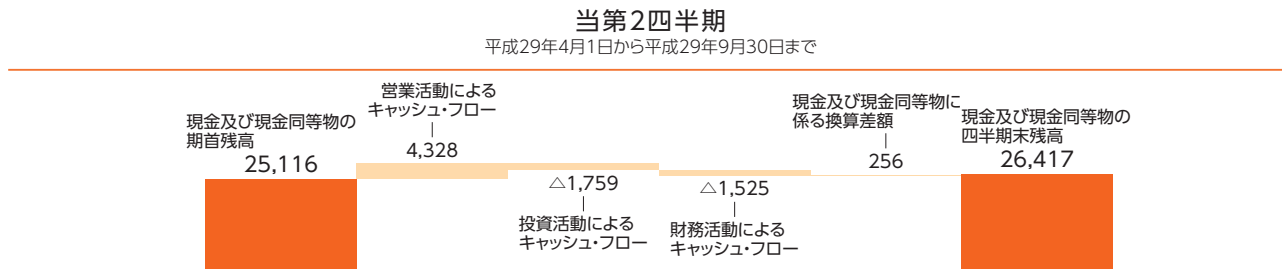
四半期連結損益計算書の概要

(単位:百万円)



四半期連結キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位:百万円)



四半期連結貸借対照表の要旨

(単位:百万円)

科目	前期末 平成29年3月31日現在	当第2四半期末 平成29年9月30日現在
資産の部		
流動資産	57,679	60,151
現金及び預金	26,262	27,557
受取手形及び売掛金	14,648	15,950
その他	16,769	16,643
固定資産	32,232	33,876
有形固定資産	20,759	21,030
無形固定資産	69	70
投資その他の資産	11,403	12,775
資産合計	89,912	94,027
負債の部		
流動負債	18,121	17,905
固定負債	8,654	8,717
負債合計	26,776	26,622
純資産の部		
株主資本	57,285	60,122
資本金	8,150	8,150
資本剰余金	2,111	2,111
利益剰余金	50,328	53,169
自己株式	△ 3,305	△ 3,308
その他の包括利益累計額	5,851	7,282
純資産合計	63,136	67,405
負債純資産合計	89,912	94,027

四半期連結損益計算書の要旨

(単位:百万円)

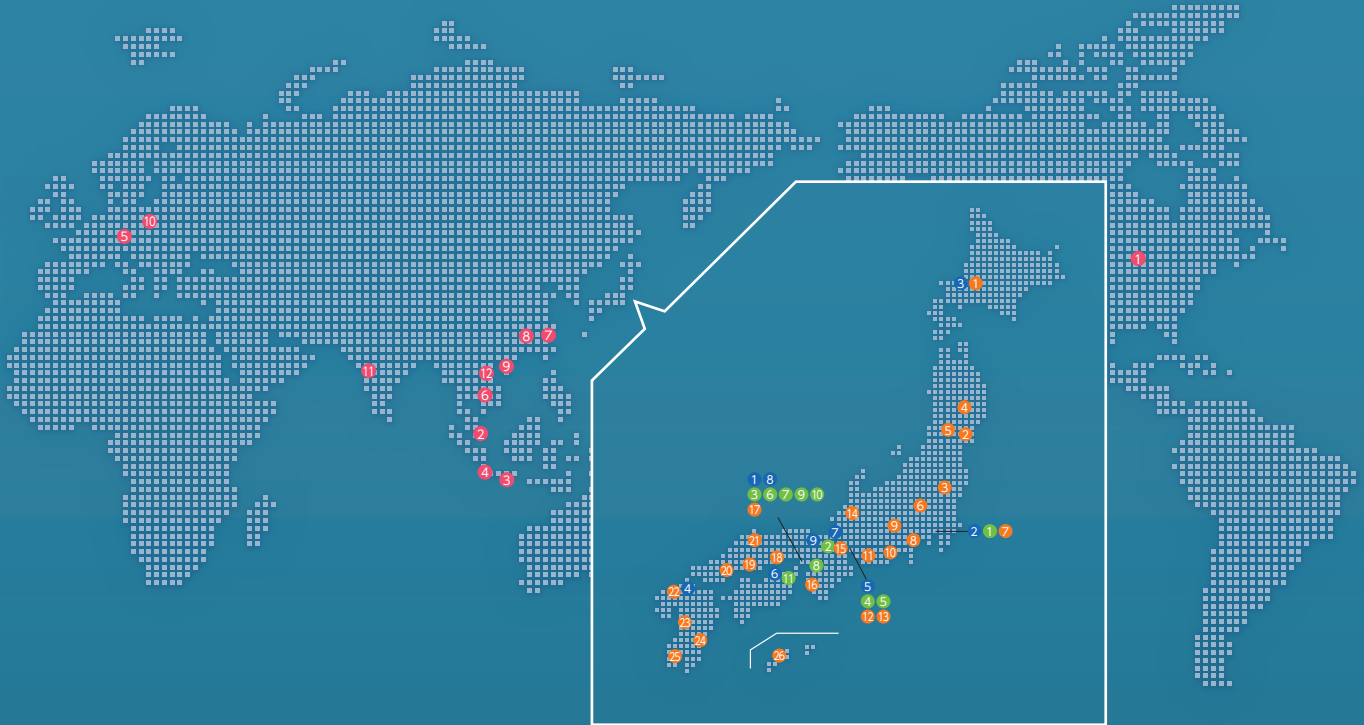
科目	前第2四半期(累計) 平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで	当第2四半期(累計) 平成29年4月1日から 平成29年9月30日まで
売上高	33,218	35,585
売上原価	22,123	23,890
販売費及び一般管理費	6,582	6,956
営業利益	4,513	4,738
営業外収益	424	618
営業外費用	833	128
経常利益	4,103	5,227
税金等調整前四半期純利益	4,103	5,227
法人税等	1,166	1,599
四半期純利益	2,936	3,627
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,936	3,627

四半期連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

(単位:百万円)

科目	前第2四半期(累計) 平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで	当第2四半期(累計) 平成29年4月1日から 平成29年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,365	4,328
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,122	△ 1,759
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,075	△ 1,525
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 900	256
現金及び現金同等物の増加額	1,266	1,301
現金及び現金同等物の期首残高	24,011	25,116
現金及び現金同等物の四半期末残高	25,278	26,417

(注) 表示金額は、百万円未満を切り捨てております。



国内の生産・販売拠点

三ツ星ベルト株式会社

- ① 神戸本社
- ② 東京本社
- ③ 札幌営業所
- ④ 福岡営業所
- ⑤ 名古屋工場
- ⑥ 四国工場
- ⑦ 滋賀工場
- ⑧ 神戸事業所
- ⑨ 綾部事業所

三ツ星ベルトグループ会社

- ① 三ツ星ベルト販賣(株)
- ② 三ツ星コード(株)
- ③ 三ツ星ベルト工機(株)
- ④ 三ツ星ベルトコンペヤ(株)
- ⑤ 三ツ星ベルト樹脂(株)
- ⑥ 三ツ星ベルト技研(株)
- ⑦ 三ツ星物流工産(株)
- ⑧ ネオ・ルーフィング(株)
- ⑨ 神戸三ツ星サービス(株)
- ⑩ エムエムコート(株)
- ⑪ エム・ビ・エル・総合サポート(株)

三ツ星ベルト販賣株式会社

- ① 札幌営業所
- ② 仙台営業所
- ③ 郡山営業所
- ④ 盛岡営業所
- ⑤ 山形営業所
- ⑥ 北関東営業所
- ⑦ 東京営業所
- ⑧ 神奈川営業所
- ⑨ 山梨営業所
- ⑩ 静岡営業所
- ⑪ 浜松営業所
- ⑫ 名古屋営業所
- ⑬ 小牧営業所
- ⑭ 金沢営業所
- ⑮ 粟東営業所
- ⑯ 和歌山営業所
- ⑰ 神戸営業所
- ⑱ 岡山営業所
- ⑲ 福山営業所
- ⑳ 広島営業所
- ㉑ 松江営業所
- ㉒ 福岡営業所
- ㉓ 熊本営業所
- ㉔ 宮崎営業所
- ㉕ 鹿児島営業所
- ㉖ 沖縄営業所

海外の生産・販売拠点

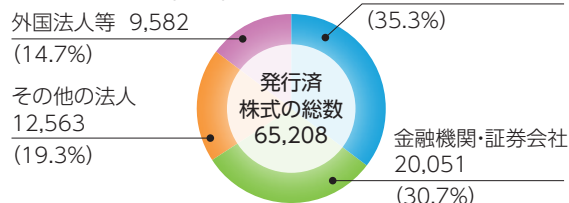
- ① MBL(USA) CORPORATION
- ② MITSUBOSHI OVERSEAS HEADQUARTERS PRIVATE LIMITED
- ③ P.T. SEIWA INDONESIA
- ④ P.T. Mitsuboshi Belting Indonesia
- ⑤ MBL Antriebstechnik Deutschland GmbH
- ⑥ STARS TECHNOLOGIES INDUSTRIAL LIMITED
- ⑦ 上海共星機帶國際貿易有限公司
- ⑧ 蘇州三之星機帶科技有限公司
- ⑨ MOI TECH HONG KONG LIMITED
- ⑩ MITSUBOSHI POLAND Sp. z o.o.
- ⑪ MITSUBOSHI BELTING-INDIA PRIVATE LIMITED
- ⑫ MITSUBOSHI BELTING VIETNAM CO., LTD.

株式の概況 (平成29年9月30日現在)

1. 株式

- ◇ 発行可能株式総数 325,213,000株
- ◇ 発行済株式の総数 65,208,397株
- ◇ 株主数 4,633名

◇ 所有者別状況(千株)



(注) 個人・その他には自己株式4,689千株が含まれています。

会社の概要 (平成29年9月30日現在)

- ◇ 商号 ミツ星ベルト株式会社
Mitsuboshi Belting Ltd.
- ◇ 創業 大正8年10月10日
- ◇ 設立 昭和7年10月10日
- ◇ 資本金 81億5,025万1,031円
- ◇ 従業員数 713名
- ◇ 営業品目
 - ベルト 自動車用ベルト、一般産業用ベルト、OA機器用ベルト、搬送ベルト、その他ベルト
 - 建設資材 建築用防水シート、土木用遮水シート及び関連製品
 - その他 エンジニアリング ストラクチャル フォーム、その他
- ◇ 事業場
 - 神戸本社 神戸市長田区浜添通4丁目1番21号 ☎(078)671-5071代表
 - 東京本社 東京都中央区日本橋2丁目3番4号 ☎(03)5202-2500代表
 - 札幌営業所 札幌市豊平区豊平二条3丁目1番17号 ☎(011)841-9135代表
 - 福岡営業所 福岡市博多区板付1丁目3番1号 ☎(092)441-4451代表
 - 名古屋工場 愛知県小牧市大字西之島1818番地 ☎(0568)72-4121代表
 - 四国工場 香川県さぬき市津田町津田2893番地 ☎(0879)42-3181代表
 - 滋賀工場 滋賀県高島市マキノ町寺久保100番地2 ☎(0740)27-0133代表
 - 神戸事業所 神戸市長田区浜添通4丁目1番21号 ☎(078)671-5071代表
 - 綾部事業所 京都府綾部市城山町7番1 ☎(0773)43-3051代表

2. 大株主 (上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	6,926	10.62
トヨタ自動車株式会社	2,355	3.61
株式会社三菱東京UFJ銀行	2,340	3.59
星友持株会社	1,913	2.94
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	1,605	2.46
三井物産株式会社	1,500	2.30
三ツ星ベルト社員持株会	1,437	2.20
三菱UFJ信託銀行株式会社	1,372	2.10
大同生命保険株式会社	1,354	2.08
GOVERNMENT OF NORWAY	1,314	2.02

(注) 上記のほか当社所有の自己株式4,689千株があります。

役員 (平成29年9月30日現在)

代表取締役 会長	西河紀男	常務執行役員	熊野格夫
代表取締役社長 兼社長執行役員	垣内一	常務執行役員	羽村健
取締役兼 上席常務執行役員	山口良雄	常務執行役員	佐々木孝
取締役兼 上席常務執行役員	中嶋正仁	常務執行役員	増田健吉
取締役兼 常務執行役員	小田芳裕	常務執行役員	池田浩
取締役兼 常務執行役員	片山孝	常務執行役員	森野峰雄
取締役	宇佐美貴史	常務執行役員	又場敬司
取締役	宮尾龍蔵	執行役員	陳振耀
監査役 (常勤)	黒野正治	執行役員	伊藤辰雄
監査役	奥島吉雄	執行役員	倉本信二
監査役	橋本正幸	執行役員	下村徹
監査役	大久保裕晴	執行役員	熊崎敏美
監査役	石田和利	執行役員	石田和利

(注) 1. 取締役宇佐美貴史及び宮尾龍蔵の両氏は、社外取締役です。
2. 監査役橋本正幸及び大久保裕晴の両氏は、社外監査役です。

会計監査人 新日本有限責任監査法人

株主メモ

- ◇ 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- ◇ 定時株主総会 6月
- ◇ 単元株式数 1,000株
- ◇ 剰余金の配当の基準日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日
- ◇ 上場金融商品取引所 東京証券取引所
- ◇ 株主名簿管理人
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 同 連 絡 先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
〒541-8502
大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
電話(通話料無料)0120-094-777
- ◇ 公 告 方 法 電子公告により行う。
公告掲載ホームページは、http://www.mitsuboshi.co.jp/japan/denshi_koukoku/index.htmlに掲載しております。
なお、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店でもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



当社ホームページでも、最新のIR情報をご案内しております。

www.mitsuboshi.co.jp/

UD FONT



この冊子の印刷には、環境に配慮した
植物油インキを使用しています。